

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称		保健事業費 [専用水道事務等委託]										
予算科目	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費	事業番号	2	
事業の種別		☒ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし) ☐ 課内庶務等 ☐ 休止したもの ☐ 廃止したもの										
担当部署・課長名		健康 課 庶務 係 課長名 志村 明子										
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。									施策番号		2 - 1	
【施策名】 保健・医療の充実									総合計画書(ページ)		47	
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	専用水道等					専用水道等の数						
	→											
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
安全で衛生的な飲料水の確保					専用水道等の検査、講習会の開催等							
→												
③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
東京都へ事務の委託をした					事務委託料							
→												
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標				
	対象指標	①の数値	件		360	349						
	成果指標	②の数値	件		266	182.0						
	目 標	②の目標値										
		目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。) 専門的な事業として、東京都へ委託を行っているため、市での目標設定は困難。										
活動指標	③の数値	円		1,175,736	1,467,131							
3 経費	事業費(実績)		円		1,175,736	1,467,131	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)					
	財源	一般財源	円		1,175,736	1,467,131						
		特定財源	円									
		(うち受益者負担)	円									
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	時間		30.0	30.0						
		所要人数(再任用)	人									
		職員人件費(再任用以外)	円		129,000	129,000						
職員人件費(再任用)		円										
事業費+人件費		円		1,304,736	1,596,131							
4 課題	今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ※廃止したものを除く 権限移譲により平成25年度から市が行う事務となったが、専門性などの面から引き続き東京都へ委託を行っている必要がある。											
5 今後の方向性	仕事の方向性(「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など) ※廃止したものを除く 権限移譲により平成25年度から市が行う事務となったが、専門性などの面から引き続き東京都へ委託を行っている必要がある。											